

オアシスの森散策路(車通行不可)

相生山緑地のオアシスの森は名古屋で最初にできたところです。(1998年3月22日)
コナラ林や竹林の中を気持ちよく歩くことができる散策路やベンチが整備されていますが、急坂や砂利道に注意して歩いてください。
5月になるといたるところでヒメボタルを見ることができます。



森の中を歩いていると不意にコンクリートの構造物が現れ驚きます。これは建設中止になった市道弥富相生山線です。この道が建設されると相生山緑地が分断され、生物多様性が損なわれる恐れがあります。

相生山緑地

- すごく広い。約130ha(TDRのパーク部分より広い)
- 5月から6月にヒメボタルを見ることができる。
- 秋になると旅する蝶アサギマダラがやってくる。
- コナラ、アベマキのドングリがいっぱい落ちています。
- オオタカが飛んでいる。
- 御岳山、伊吹山、御在所岳がよく見える。
- 手入れができないため竹林が広がっている。

考えてほしいこと

- ❖ 半世紀以上前の都市計画のまま道を造り緑地が分断されそうです。
- ❖ 市長が道路建設廃止を表明して8年。いまだ都市計画変更されず正式に廃止されていません。
- ❖ 園路として計画道路を造る動きもありますが園路はすでにある生活道路(ピンク線)を活用できます。
- ❖ 都市の中に残された相生山緑地は道路などで分断せず塊で残して子供たちに渡したいと私たちは考えています。

